



TITLE:

メモランダム略語一覧

AUTHOR(S):

CITATION:

メモランダム略語一覧. CIAS discussion paper No.29 : <東アジア地域研究モノグラフ・シリーズ> 亀田治メモランダム(旧KDD同軸海底ケーブル建設事業覚書) 2013, 29: 5-6

ISSUE DATE:

2013-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/228556>

RIGHT:

© Center for Integrated Area Studies (CIAS), Kyoto University

【亀田治氏：略歴】

1924 年 大正 13 東京都生まれ
1941 年 昭和 16 成城高等学校尋常科修了
1943 年 昭和 18 成城高等学校卒業，東北大学工学部通信工学科入学
1946 年 昭和 21 東北大学工学部通信工学科卒業，通信省電気試験所入所仙台駐在
1948 年 昭和 23 電気試験所辻堂分室（神奈川県藤沢市）に異動
1949 年 昭和 24 逓信省が二分して電気通信省設置
1952 年 昭和 27 日本電信電話公社発足，武蔵野電気通信研究所勤務
1961 年 昭和 36 電電公社退職
，国際電信電話株式会社（KDD）入社，海底線建設部調査役
1962 年 昭和 37 東北大学より工学博士号授与
1963 年 昭和 38 KDD 二宮海底線建設工事事務所所長
1964 年 昭和 39 KDD 二宮海底線中継所長，副参事
1965 年 昭和 40 KDD 研究所有線伝送研究室長
1968 年 昭和 43 KDD 研究所有線システム研究室長
1971 年 昭和 46 KDD 研究所次長，参事
1974 年 昭和 49 KDD 本社海底線建設本部技術部長
1977 年 昭和 52 日本アジア海底ケーブル㈱取締役兼任
，KDD 本社海底線建設本部海底線部長
1978 年 昭和 53 理事に任命
1983 年 昭和 58 KDD 本社海底線技術部審議役
1984 年 昭和 59 KDD 退職，日本アジア海底ケーブル㈱取締役退職，富士通顧問就任
2012 年 平成 24 死去

【略語一覧】

「亀田メモランダム」は，個人的な記録のため，さまざまな略語が使われている。参考のために，下記にその主要なものをあげておく。

| | |
|---|--|
| Al ケーブル アルミケーブル | C&W または CW ケーブル&ワイヤレス(英国) |
| ANZCAN Australia-New Zealand-Canada Cable | CBC Contract Bridge Club |
| ATT The American Telephone&Telegraph Co. | CCITT Comite Consultatif International |
| BPO 英国郵便公社 | Telegraphique et Telephonique |
| BTL British Telecommunications Laboratories | CGRA 交通部国際電台(台湾) |
| Backhaul Mux | CNET 国立電信電話研究センター(フランス) |
| Br. ブリッジ(カードゲーム) | COMSAT Communications Satellite Co. |

| | |
|--|--|
| ECL イースタン・カーライナー(株) | PTT 郵政電信電話省(フランス) |
| ETPI Eastern Telecommunications Philippines, Ins. | PTD 郵電省(タイ) |
| FJT 富士通(株) | RCA RCA Global Communications, Inc. |
| GC または G.C. ゴルフ倶楽部 | SCARAB 調査作業用潜水艇 |
| GNTC Great Northern Telegraph Company (Denmark) | SPT 上海市郵電管理局 |
| IEE The Institution of Electrical Engineers (England) | STC Standard Telephones and Cables |
| IRU Indefeasible Right of User | TAI-LU 台湾ーールソン ケーブル |
| ISS 国際宇宙ステーション | TAS |
| ITDC 国際電信開発(台湾) | TASMAN |
| ITMC 聯通整合系統股份有限公司(台湾) | TLX テレックス |
| ITT ITT WORLD COMMUNICATIONS INC. | TMS ケーブル |
| ITU International Telecommunication Union | TPC Trans-Pacific Cable (太平洋横断ケーブル) |
| JASC 日本海ケーブル | TSC 台湾ーシンガポール ケーブル |
| JTEC (財)海外通信・放送コンサルティング協力 | Tender Document 入札仕様書 |
| KCS 国際ケーブル・シップ(株) | WE Co ウェスタン・エレクトリック |
| KEC KDD エンジニアリング・アンド・ コンサルティング | WUI Western Union International, Inc |
| Letter of Intent 基本合意書 | 引合 取引の前に条件を問い合わせること |
| M-S-T Malaysia-Singapore-Thailand | 回統部 本社回線統制部 |
| MJ マー جان | 海 本社海底建設本部 |
| MOC 商業省(韓国) | 海技 本社海底建設本部技術部 |
| MOL 商船三井 | 海建 本社海底建設本部建設部 |
| MPT 郵政省(日本) | 回網部 本社回線統制部 |
| NASC 日本アジア海底ケーブル(株) | 海洋課 本社海底建設本部建設部海洋課 |
| NK 日本ー韓国ケーブル | 技計部 本社総合企画室技術計画担当部 |
| Nm nanometre=10 億分の 1 メートル | 技専 技術専門家会議 |
| OCC 日本太平洋海底電線 | 業専 業務専門家会議 |
| OKITAI 沖縄ー台湾ケーブル | 業務部 本社海底建設本部業務部 |
| OLUHO 沖縄ーールソンー香港ケーブル | 研 KDD 研究所 |
| OSROK The Office of Supply of the Republic of Korea | 総企 本社総合企画室 |
| OT →OKITAI | 東支 KDD 東京支社 |
| OWA アジア海洋(株) | 保二 本社保全部保全第 2 課 |
| | 有シ研 KDD 研究所有線システム研究室 |